

管理番号	検査項目	掲載日
3-A-5	ブレーキパッドの残存厚みの判定基準 (SPACEL-GR)	2013-09-17

1. 適用

適用を表1に示します。

表1. 適用表

巻上機型式	ブレーキ型式
TMLG06シリーズ	TMBG06A1#
TMLG10シリーズ	TMBG10A1#

#: ブレーキモデルチェンジ記号 A. B. C . . .

尚、 TMLG06AT1、 TMLG06A1など型式の展開をTMLG06 シリーズと総称しています。

TMLG10シリーズについても同様です。

2. 検査方法

クラッチ式のブレーキを採用しています。ブレーキの概略図を図1に示します。

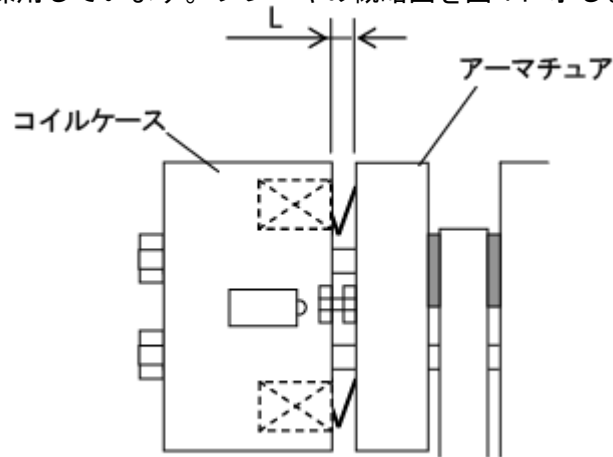


図1. ブレーキ概略図

(1) ブレーキ保護カバーを外してください(※1)

(2) ライニング間の隙間 (L) 確認し、表2により判定を行ってください。要重点点検の範囲となった場合は、重点点検を実施し巻上機 (ブレーキユニット) の交換準備を行ってください。要是正の範囲となった場合は、速やかに巻上機 (ブレーキユニット) の交換してください。

(3) 各部測定終了後、確実に復帰してください。

※1 ブレーキカバーはかご側カバー (SW有りの方) のみ取り外し、壁側カバー (SW無しの方) は取り外さないこと。万が一取り外した場合は壁側 (SW無しの方) のカバー取付ボルトにネジロック (スリーボンド製 嫌気性封着剤1324N) を塗布し、再取付をすること。

3. 判定基準

表2. 判定基準

巻上機型式	ブレーキ型式	測定寸法 L mm			
		初期	指摘なし	要重点点検	要是正
TMLG06 シリーズ	TMBG06A1A	$L < (0.60) \times 2$	$L < 0.85$	$0.85 \leq L < 0.9$	$0.9 \leq L$
TMLG10 シリーズ	TMBG10A1A				

※2 測定寸法Lの初期の値は参考値を示しています。